

## 【創世記第17章】

「わたしは全能の神である。あなたはわたしの前を歩み、  
全き者であれ。」

イシュマエルを生んで13年間、神はアブラムに語りかけはありませんでした。人間的な方で神のみ言葉を成就できません。アブラムが99才になった時、神は再び現れて語られました。既に二人とも年を取り、気力がなくなり人間的にみると子を宿すには力がないようになった時に。「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」(Ⅱコリント12:9) 神のなさる事には時があり、その時が来たのです。それは人が誇ることなく、神ご自身が働かれたと分かる為です。アブラムの人生も、欠けの多い失敗もあった人生でしたが、弱さの中で神が「全き者であれ。」と語りかけてくださいました。それは神ご自身が全き者だから、神を信じ神を見上げ、神のことばに聞き従うことを通して、そのことは成就していきます

神は語られました。「私は全能の神である。」そして「わたしは、この、わたしの契約をあなたと結ぶ。あなたは多くの国民の父となる。あなたの名は、もう、アブラムと呼んではならない。あなたの名はアブラハムとなる。わたしが、あなたを多くの国民の父とするからである。」これはアブラハム契約ですが、3回も「永遠の契約」ということばがあります。ヘブル13:20に「**永遠の契約の血**による羊の大牧者、私たちの主イエスを死者の中から導き出された平和の神～」とあります。神様が私達を贖い、契約を結ばれたのは、この世だけではない、永遠の契約です。色々な保険でも何年間契約しますと双方で決めますが、神と私達人間の契約は、一方的な永遠に至る契約です。1000年王国、新天新地にまで至る契約です。既に聖書の初めにこの永遠の契約が神様とアブラムとの間に結ばれていたとは！驚くべきことです。私達が毎回聖餐式を受けているのは、この血潮にあずかっているのです。礼拝でも行われていますが、毎週土曜日の17:00～18:00に聖餐の恵みにおいで下さい。

神様は割礼をほどこすよう命じられました。男性の包皮を切り取るという儀式です。これは、今までの自分中心の頑なな心が切り裂かれ、神のみ前に自我がくだされる心の割礼。すなわち古い自分を捨てて新しい契約に入るという回心、新生に当ることです。こうしてアブラハム一族は神との契約に入りました。私達も自分の罪を知り、悔い改め、主イエス様を信じることによって、この契約の中に入れるとはなんと光栄な祝福でしょう。アブラハムの祝福はカナン(約束された祝福の地)に入るということと、子孫を数えきれない星の数ほどにするということでした。私達もまた私たちのカナン(約束の地)へとさらに進んでゆきましょう。そして数えきれないほどの迷える魂(100万人)のもとに福音を伝える者となってゆきましょう。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師：イエス・キリスト

牧師：ダニエル大重

## SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2014.9.21 No.807

新年のみ言葉

いつも主にあって喜びに満たされなさい。

もう一度言います。喜びなさい。

ピリピ書4章4節

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3：16



主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccrh/>

